

ISSN 2189-4922

日英教育誌

第 7 号

特集 DX と教育

編集 石田千晃、天童睦子

2024 年 3 月

日英教育研究会

東京

ISSN 2189-4922

FORUM

Narratives, Discourses, Representations

Trans-National Journal of Education and Culture

Volume 7, No. 1

Special Issue DX, Learning, and Education

Editors: Ishida Chiaki & Tendo Mutsuko

Preface *Uesugi Takamichi*

Dose Digital Transformation Resolve Social Problem? *Tendo Mutsuko*

Educational DX and Curriculum Reform in UK *Inoue Ema*

The Spread of Open Education: *Ishida Chiaki*

Special Education and Digital Transformation *Murayama Taku*

Immigrant Women and Digital Transformation *Ohno Junko*

Possible Effects of Artificial Intelligence on Works *Yokoyama Miwa*

Supplement: Key Concepts *Ishida Chiaki*

Abstracts

March 2024

Japan-UK Education Research Forum

Tokyo

1：日英教育研究会が出版する出版物については、執筆者は本規定によって執筆すること。

- (i) 原稿：投稿する原稿等の内容は、投稿者本人、また投稿者が責任を負うグループの作品であること。
- (ii) 既報告、既発表の再投稿ではないこと。
- (iii) 海外文献等の翻訳である場合は、原著者および当該論文を掲載、出版した学会、出版社の許可があること。

2：原稿執筆に際して、投稿者は以下の規則に沿って原稿を整えること。

- (1) 言語：本文は日本語か英語。
- (2) 文字：日本語の場合は、MS明朝、英語の場合は Times New Roman。
- (3) 文字の大きさ：10,5ポイント。
- (4) 用紙：A4：横書き。
- (5) 余白（マージン）：左右30ミリ、天35ミリ、地30ミリ。
- (6) 分量：日本語の場合は15～25頁。英語の場合は、8000 words程度。
- (7) 注記：文中に括弧書きで注番号、関連する資史料文献を後に例示するように記入し、注記文、引用する資料文献名を本文の後に注として纏める（脚注、割注は用いない）。参考文献名のみを揚げ注記しない原稿は受理しない。

“・・・である(1)。“；”・・・を論証した(山田、2000, p.44.)。 ”

詳細については編修委員会から投稿者に連絡する。

- (8) 文中に英語以外の熟語を書く必要があるときは、当該語の意味を注記する。

人名の場合は同様にヨミをカタカナで補う。

- (9) 論文要約の作成。日本語で書くときは、表題の英語表記と英文による要約(abstract) 250～300語程度を主原稿とは別に用意する。英語で書く場合は、日本語による要約(400字未満)を用意する。

- (10) 完成原稿の提出：Microsoft word で書き、完成した原稿を e-mail 貼付で下記宛送信すること。 Saskia933111@outlook.jp 鈴木慎一

編集委員会：上杉孝實（委員長）、石井由理、石田千晃、佐々木亮、鈴木慎一、
高野和子、望月重信、

目 次

| | | |
|---------------------------------|-----------|-----|
| 巻 頭 言 | 上杉孝實 | 1 |
| はじめに | 石田千晃、天童睦子 | 3 |
| DX は現代における社会問題を解決できる手立てとなり得るか？ | | |
| —女性と子供の視点から— | 天童睦子 | 6 |
| イギリスにおけるカリキュラム改革—ナショナル・カリキュラムへの | | |
| 新科目導入の経過と課題 | 井上慧真 | 25 |
| オープン・エデュケーションの広がり | | |
| —グローバル競争と大学の社会的責任 | 石田千晃 | 47 |
| 特別支援教育と DX—支援・配慮の先にある能力の検討のために | | |
| | 村山 拓 | 66 |
| 移民・移住女性と DX(デジタルトランスフォーメーション) | | |
| —移民・移住女性の「変容」へ向けた学び | 大野順子 | 79 |
| AI が齎す労働への影響と高等教育の今後 | 横山美和 | 93 |
| 輔論 DX にまつわるキーワード | 石田千晃 | 110 |
| Abstracts | | 119 |
| 執筆者紹介 | 123 | |
| 編集後記 | 125 | |
| 事務局便り | 126 | |

